

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先	0250-24-5700
------	--------------

年度	令和7年度		
施設名	新潟市新津鉄道資料館	所管部・課	文化スポーツ部歴史文化課
施設の設置目的	鉄道に関する資料を保存し、及び公開に関することにより、新潟市と鉄道との関わりについての市民の認識を深めるとともに、市民文化の向上に資することを目的にします。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R7.7.29
歳入	13,434	正職員	3(1)	修正日	
歳出	18,742	会計年度任用職員	16	評価日	R8.7.3

No.	視点	目標	評価指標						参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R4実績	R5実績	R6実績	R7目標	R7結果				
1	市民	基準利用者数の達成	年間入館者数 (単位:人)	43,670	44,221	43,550	55,000	45,107	組織目標	特別展「くらしと鉄道-新潟市の駅と交通-」ほか	シュミレータの導入により入館者増となりましたが、目標に達しませんでした。	C:未達成
2	市民	企画展、催し物の充実	企画展、催し物実施数 (単位:回)	35	38	38	38	38	前年数を目標としています。	鉄×フォト 鉄道七夕 鉄道書初め など	前年同数の企画展、催し物を実施しました。	B:達成
3	業務 財務	新津商店鉄道街協同組合連 合会など他団体・他施設との 協働	鉄道関連グッズの売上 金額 (単位:円)	3,749,758	2,941,950	2,996,820	2,996,000	2,557,050	前年数を目標としています。	販売促進ポップの設置	入館者数同様に増とはならず、目標に達しませんでした。	C:未達成
4	人材	情報共有と人財育成	研修など実施数 (単位:回)	4	4	4	4	4	前年数を目標としています。	コンプライアンス研修 情報セキュリティ研修 など	職員服務・コンプライアンス 情報セキュリティ・危機管理防災	B:達成
5												
6												
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
コロナ禍以降、入館者は微増を維持していたものの、昨年は微減となり人口減少(少子化)などの影響も懸念されますが、引き続き、新津・新潟の鉄道文化を常設展や特別展などで発信し続けること、また、地元商店街や観光協会との協力を継続することで、来館者数や交流人口拡大につながるよう努めます。	予定した事業等は実施することができ、今年度導入したシュミレータの効果もあり、目標には届きませんが来館者数は増となりました。地元商店街やJR新津駅での取り組みに継続して協力するなど「鉄道の街にいつ」を盛り上げ、交流人口の拡大に努めました。